

皐月会（俳句同好会）活動報告

1. 句会の開催

（1）定例句会

当会の基本となる活動は、原則月1回第3月曜日の午後開催される句会です。定例句会では、一人自作の4句を投句し、それに対して夫々が気に入った6句を選び、選んだ理由、感想などを述べ、選ばれた句の作者は詠んだ状況や心境を披露する形で行われています。特に先生はいませんが、世間話や現役時代の思い出なども話し合い、お互いに和気藹々と楽しんでいます。

（2）新年発句会

1月の新年発句会は、毎年ホテルの個室を借りて、新年会を兼ねて食事を楽しみながら開催しています。

（3）俳句吟行

年に1～2度は吟行（俳句を作るために名所・旧跡を訪ねること）を行っています。今年は5月に雑司ヶ谷の鬼子母神を訪れ、新緑に包まれながら作句を楽しみました。

2. BOB作品展に参加

11月に開催されるBOB会作品展には、全員が自慢の一句を短冊にしたためて出品しています。昨年は、富岡幸生会員が皆さんの俳句に添え句（下の七七）と挿絵を添えてくださり、一層充実した展示となりました。

3. 各種俳句大会に参加及び投句

（1）BOB会全国俳句大会

毎年開催されるBOB会全国俳句大会に有志が参加しています。昨年は、森木茂子会員と吉田勝彦会員が見事入賞しました。

（2）伊藤園新俳句大賞

大庭英雄会員が伊藤園新俳句大賞に応募し、佳作となりました。この大賞は伊藤園が主催する由緒ある大賞で、今年は6歳から93歳まで約200万句の応募の中から、佳作以上にはわずか2000句が厳選される難関でした。

（3）その他の俳句大会

その他、NHK俳句大賞などに会員有志が自主的に参加しています。

以上、当会の活動状況を簡単に報告しましたが、現在の悩みは会員が少ないことです。以前は10名ほどの会員がいましたが、病気や家庭の事情のため退会された方がいて、現在は6名になってしまいました。聞くところによると、退職後俳句を楽しんでいる方が多数おられるようです。ぜひ「皐月会」に入会され、私たちと一緒に俳句を楽しみませんか？興味のある方は、代表幹事の**行川春枝会員（090-1259-0289）**までご連絡ください。